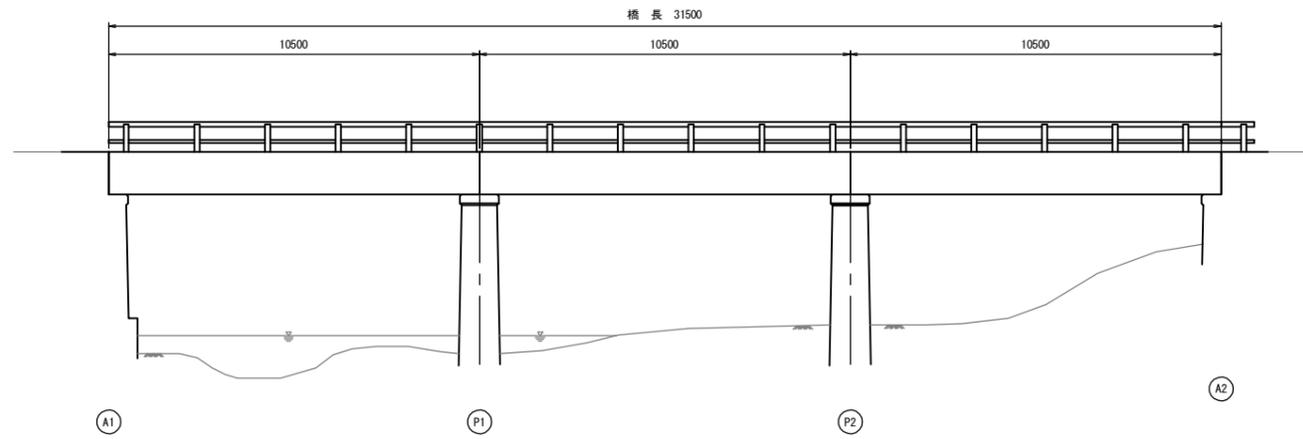
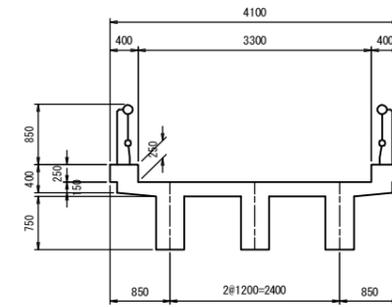


現橋一般図 (槇野橋)

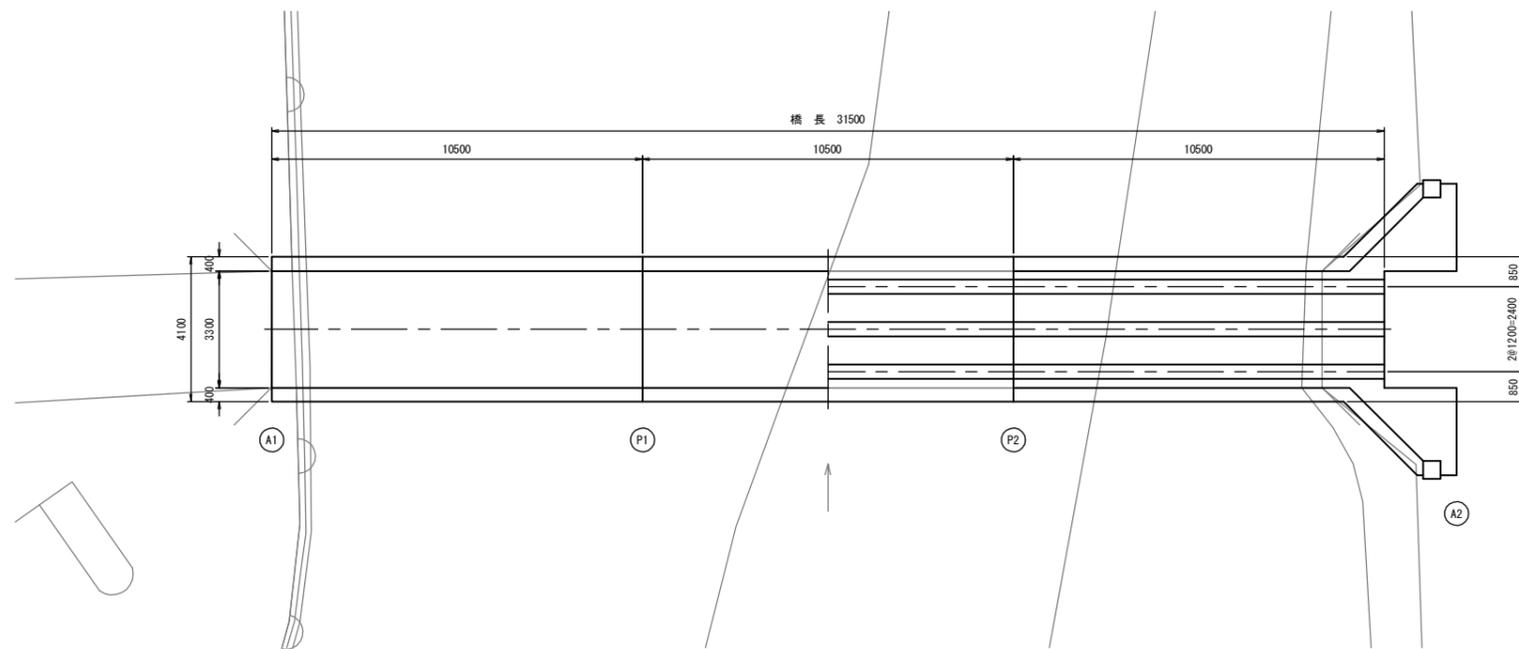
側面図
S=1:100



断面図
S=1:50



平面図
S=1:100



設計条件

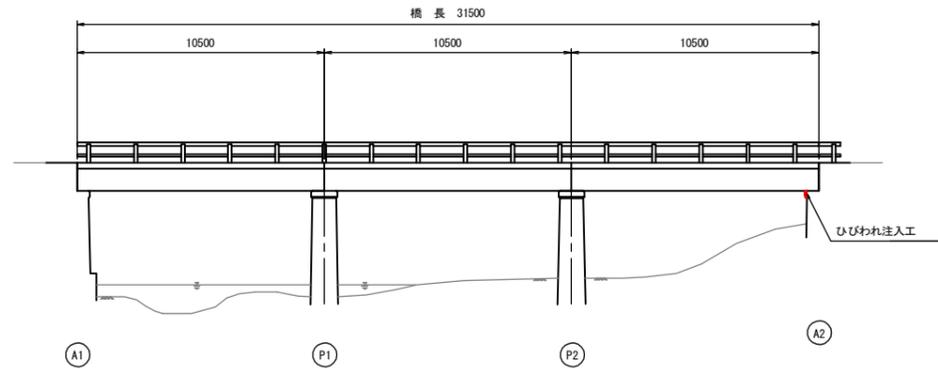
上部工	橋 格	—
	上部工形式	3径間コンクリートT桁橋
	橋 長	31.500m
	径間長	
	桁 長	
	支間長	
	全幅員	4.100m
	有効幅員	3.300m
	斜 角	90° 00'
	床 版	鉄筋コンクリート床版
下部工	橋 台	
	基 礎	直接基礎

工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金補償見守り化修繕事業 市道槇野橋環境修繕工事		
図面名	現橋一般図		
年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	1
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

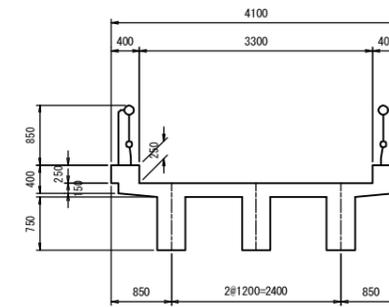
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

対策一般図
(榎野橋)

側面図
S=1:150

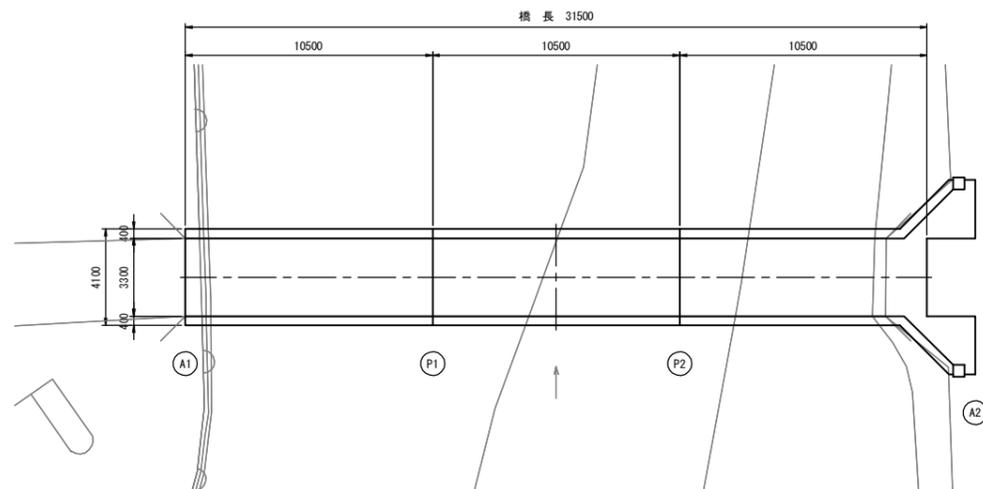


断面図
S=1:50

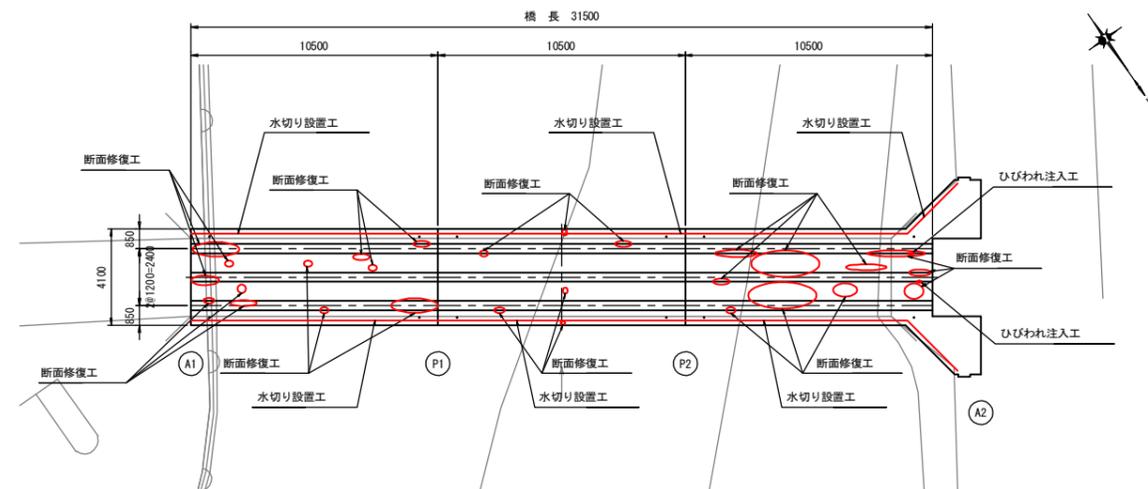


平面図
S=1:150

〈橋面〉



〈桁下面〉



工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金補償見守り化修繕事業 市道榎野橋環境修繕費修繕工事		
図面名	対策一般図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	2
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

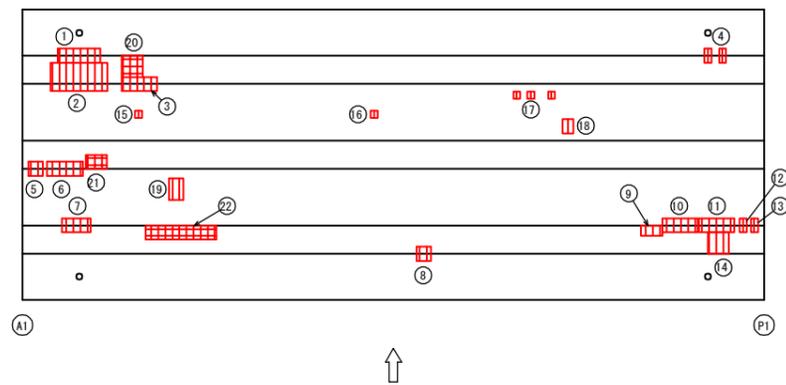
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修図(1)

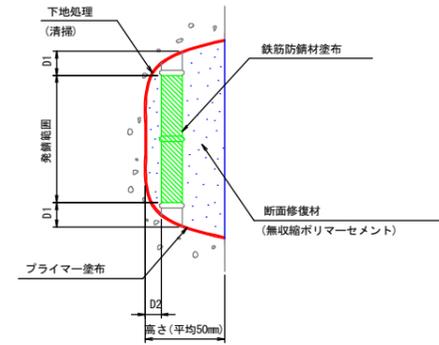
(槇野橋)

[1径間]

桁下面図
S=1:50



断面修復工B 詳細図
S=None



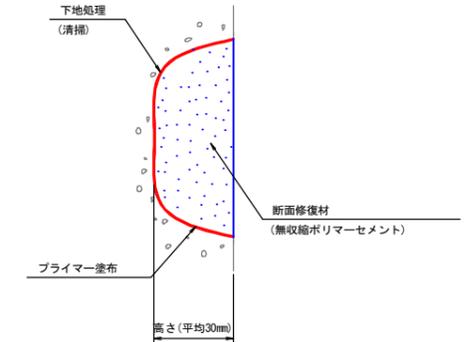
【 施工手順 】

- 脆弱部除去
- ↓
- 鉄筋の錆除去
- ↓
- プライマー塗布
- ↓
- 鉄筋防錆材塗布
- ↓
- 断面修復材充填
- ↓
- 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1までは取り出す
2. 錆が鉄筋の表面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとする
3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

断面修復工C 詳細図
S=None



【 施工手順 】

- 脆弱部除去
- ↓
- プライマー塗布
- ↓
- 断面修復材充填
- ↓
- 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1までは取り出す

断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m ²)	V (m ³)
①	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.600	0.050	1	0.060	0.0030
②	剥離・鉄筋露出	主桁	0.300	0.600	0.050	1	0.180	0.0090
③	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.500	0.050	1	0.050	0.0025
④	剥離・鉄筋露出	主桁	0.050	0.100	0.050	2	0.010	0.0005
⑤	剥離・鉄筋露出	主桁	0.200	0.200	0.050	1	0.040	0.0020
⑥	剥離・鉄筋露出	主桁	0.300	0.500	0.050	1	0.150	0.0075
⑦	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.400	0.050	1	0.040	0.0020
⑧	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
⑨	剥離・鉄筋露出	主桁	0.150	0.300	0.050	1	0.045	0.0023
⑩	剥離・鉄筋露出	主桁	0.400	0.500	0.050	1	0.200	0.0100
⑪	剥離・鉄筋露出	主桁	0.300	0.500	0.050	1	0.150	0.0075
⑫	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
⑬	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.400	0.050	1	0.040	0.0020
⑭	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.250	0.050	1	0.025	0.0013
⑮	剥離・鉄筋露出	主桁	0.300	0.300	0.050	1	0.090	0.0045
⑯	剥離・鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
⑰	剥離・鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
⑱	剥離・鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	3	0.030	0.0015
⑲	剥離・鉄筋露出	床版	0.150	0.200	0.050	1	0.030	0.0015
⑳	剥離・鉄筋露出	床版	0.200	0.300	0.050	1	0.060	0.0030
合計							1.260	0.0631

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m ²)	V (m ³)
⑳	うき	主桁	0.300	0.300	0.030	1	0.090	0.0027
㉑	うき	主桁	0.200	0.300	0.030	1	0.060	0.0018
㉒	うき	主桁	0.200	1.000	0.030	1	0.200	0.0060
合計							0.350	0.0105

凡例

ひびわれ	1方向	—
	2方向	—
剥離		○
鉄筋露出		⊗
遊離石灰		⊕
漏水		⊖
その他		○
うき		⊗

工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金補償費見守り化修繕事業 市道槇野橋野橋環境整備修繕工事		
図面名	上部工補修図(1)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	3
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

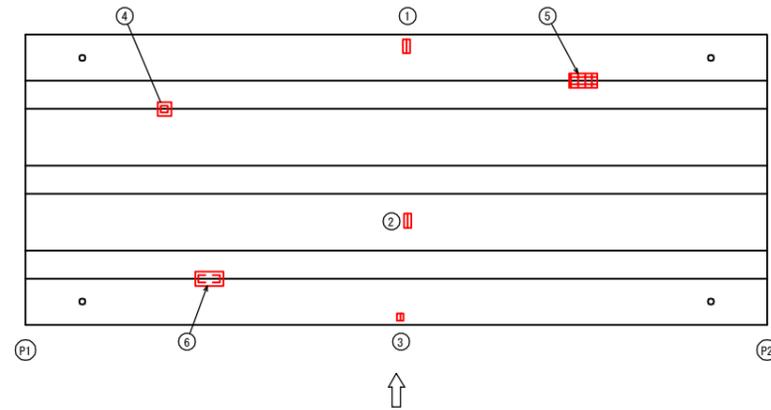
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

上部工補修図(2)

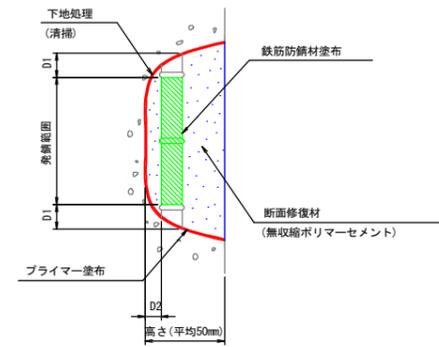
(槇野橋)

[2径間]

桁下面図
S=1:50



断面修復工B 詳細図
S=None



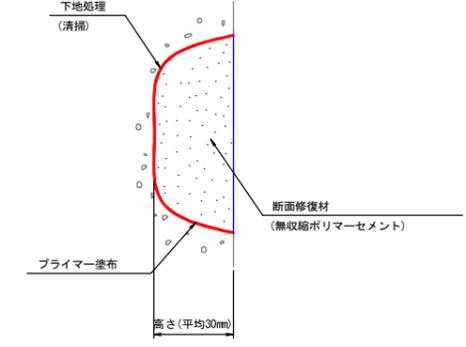
【 施工手順 】

- 脆弱部除去
- ↓
- 鉄筋の錆除去
- ↓
- プライマー塗布
- ↓
- 鉄筋防錆材塗布
- ↓
- 断面修復材充填
- ↓
- 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1まではつり出す
2. 錆が鉄筋の表面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとする
3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

断面修復工C 詳細図
S=None



【 施工手順 】

- 脆弱部除去
- ↓
- プライマー塗布
- ↓
- 断面修復材充填
- ↓
- 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1まではつり出す

断面修復工B集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m ²)	V (m ³)
①	剥離・鉄筋露出	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
②	剥離・鉄筋露出	床版	0.100	0.200	0.050	1	0.020	0.0010
③	剥離・鉄筋露出	床版	0.100	0.100	0.050	1	0.010	0.0005
合計							0.050	0.0025

断面修復工C集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m ²)	V (m ³)
④	剥離	主桁	0.100	0.200	0.030	1	0.020	0.0006
⑤	うき	主桁	0.200	0.400	0.030	1	0.080	0.0024
⑥	剥離	主桁	0.200	0.400	0.030	1	0.080	0.0024
合計							0.180	0.0054

凡例

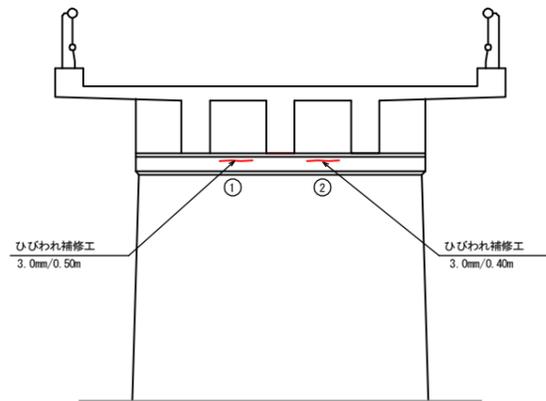
ひびわれ	1方向	~
	2方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⦶
遊離石灰		⦶
漏水		⦶
その他		○
うき		⦶

A3出力時は、表記縮尺の倍です。

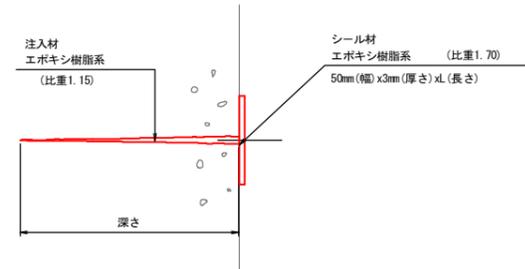
工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金補償見守り化修繕事業 市道槇野橋環境整備修繕工事		
図面名	上部工補修図(2)		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	4
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

下部工補修図
(榎野橋)

A2橋台
S=T:50

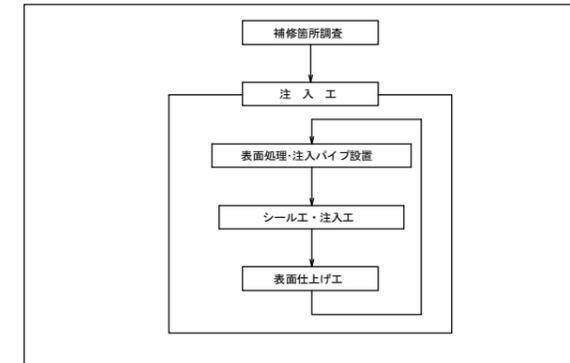


ひびわれ注入工
S=None
エポキシ樹脂低圧注入



施工手順

ひびわれ注入工



ひびわれ注入工集計表

番号	部材名	W(mm)	L(m)
①	壁	3.0	0.50
②	壁	3.0	0.40
合計			0.90

凡例

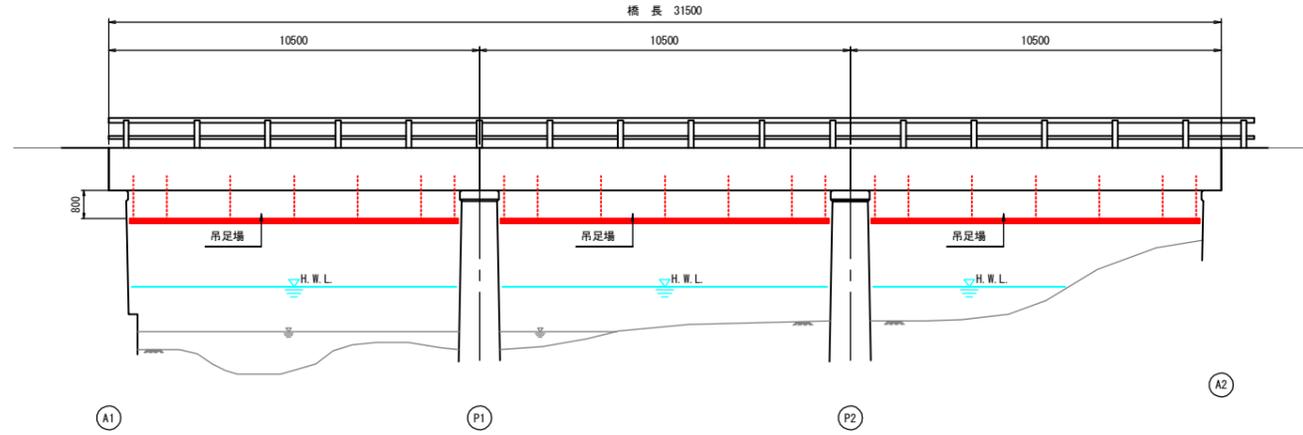
ひびわれ	1方向	~
	2方向	~
	3方向	~
剥離		○
鉄筋露出		⊗
遊離石灰		⊕
漏水		⊘
その他		○
うき		⊗

工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金補償見守り化修繕事業 市道榎野橋環境修繕費補修工事		
図面名	下部工補修図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	6
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

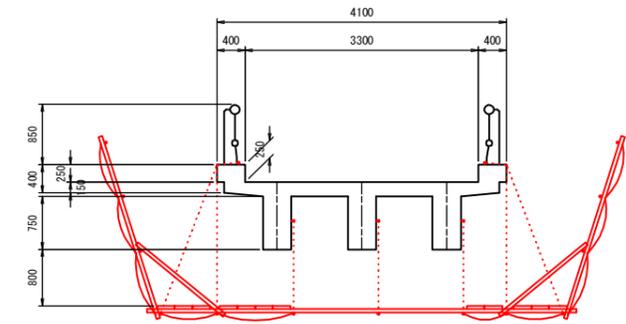
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

足場架設図 (槇野橋)

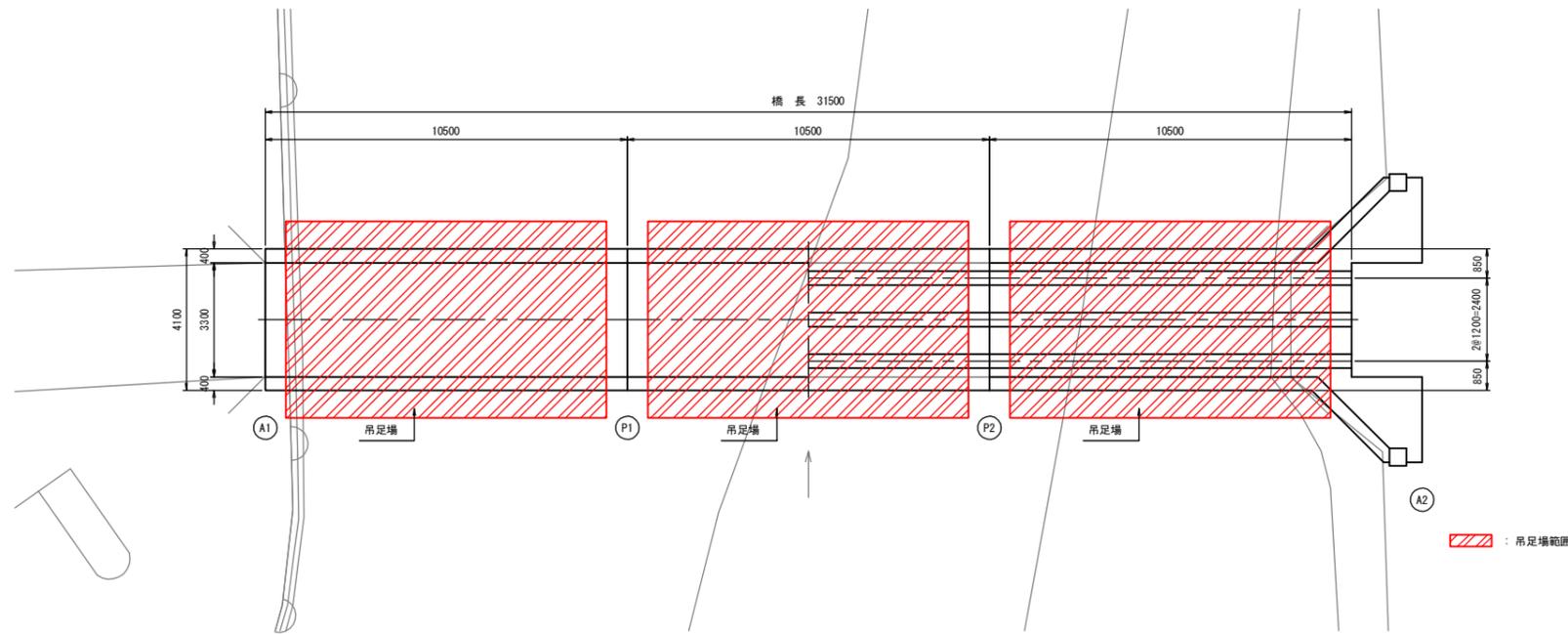
側面図
S=1:100



断面図
S=1:50



平面図
S=1:100



設計条件

上 部 工	橋 格	—
	上部工形式	3径間コンクリートT桁橋
	橋 長	31.500m
	径間長	
	桁 長	
	支間長	
	全幅員	4.100m
	有効幅員	3.300m
	斜 角	90° 00'
	床 版	鉄筋コンクリート床版
下 部 工	橋 台	
	基 礎	直接基礎



工事名	令和元年度 社会資本整備総合交付金補償見守り化修繕事業 市道原野橋環境整備修繕工事		
図面名	足場架設図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	8
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

A3出力時は、表記縮尺の倍です。